

小金井市 保育の質のガイドライン 目次 (案)

1 ガイドライン策定の趣旨

2 ガイドラインの位置づけ

3 小金井の保育

(1) 基本目標：

わたしたちは子ども一人ひとりの最善の利益をともに考え続け尊重していきます

【子どもの育ち】

- ・ 安心できる大人との信頼関係をもとに心身の健康を培うため、一人ひとりの思いや生活リズムを尊重します
- ・ 生活や遊びの中で様々な体験をし、考え、表現する力の基礎を身に付けることができるよう豊かな（多様な）環境を整えます。
- ・ 一人ひとりの違いを尊重し、自分も友達も大切にできる豊かな人間性を育みます

【保護者・保育者・園のかかわり】

- ・ 保護者と保育者がそれぞれの役割・専門性を用いて連携し、一人ひとりの子どもの生活全体について理解を深め、育ちを支えます

【地域・環境】

- ・ 様々な人々や組織と連携し、地域社会における生活体験の充実を図ります
- ・ 小金井の豊かな自然に親しむ中で子どもの探求心・好奇心を引き出します

(2) 子どもの権利

4 目指す保育・大切にしたい保育の実践

(1) 保育の内容

- ① 乳児保育
- ② 1歳以上3歳児未満児の保育
- ③ 3歳以上児の保育

(2) 健康及び安全

- ① 子どもの健康支援
- ② 食育の推進
- ③ 配慮を必要とする子どもの支援
- ④ 環境及び衛生管理並びに安全管理
- ⑤ 災害への備え

(3) 子育て支援

- ① 保育所を利用している保護者に対する子育て支援
- ② 地域の保護者等に対する子育て支援

5 保育の資の維持向上

- (1) 職員の資質向上のための取り組み
- (2) 運営体制
- (3) 保育の質向上のためのそれぞれの役割
- (4) ガイドラインの活用方法